

山小通信



子どもと話すこと

校長 廣居 克彦

あと少いで、子どもたちが楽しみにしている夏休みがはじまります。43日間という長期の休みに入りますが、規則正しい生活を心がけ、事故やけがのない充実した夏休みを送ってほしいと思っています。



「木は光をあびて育つ 人は言葉をあびて育つ」という言葉があります。木の生長には光が欠かせません。人の成長には温かい言葉が何より必要だということです。

昔、オオカミに育てられた少年の話がありました。オオカミは言葉を話さないため、この少年は人として育てられませんでした。そのため、人間社会に適応するのがかなりの時間がかかったようです。人が人として育っていく上で、言葉の力がいかに大きいかを教えてくださいたいと思います。

幼少期から小学校、中学校と、人が人としてどんどん成長していくこの時期に、たくさん言葉をあびて育ち、どれだけ心に栄養を蓄えていくかが、どんな大人になるかに直結していきます。それらの言葉を栄養として、子どもたちはすくすくと育っていくことが出来るのです。

たくさん会話すると同時に、できたこととともに喜び、さらに可能性を広げようとする言葉をかけてやってください。

否定的な「トゲトゲ言葉」や「ガミガミ言葉」ばかりでは、子どもたちは萎縮してしまふばかりです。一方、肯定的な「ふわふわ言葉」や「ほめ言葉」は子どもたちにも自信をもたせて大きな成長につながると言われています。

ほめ言葉をシャワーのようにあびた子は、自分がどれだけ大切な存在であるかということをも自分自身で認識する自尊心を高めることができます。そして、誰かに必要とされているという満足感、誰かの役に立ちたいという思いを高めることにもなります。子どもはもちろん大人でも、誰かの役に立っている、自分が必要とされていると感じることは、次もがんばろうという意欲につながっていきます。

普段は大人も子どもも忙しく、会話する時間が少ないかもしれません。夏休みには、ぜひ「子どもと話すこと」を合言葉にゆっくりと話をする時間をつくってください。



そして、たくさん「ふわふわ言葉」や「ほめ言葉」のシャワーをかけてください。その、ほめ言葉のシャワーがいつの日か、子どもたち一人一人にそれぞれの花を咲かせ、大きな実を実らせることになりまふ。



ありのままの自分を認められる子に

生徒指導担当 西村 隆宏

「いいね」ほしさに、他人を誹謗中傷する。「いいね」ほしさに迷惑動画をSNSにアップする。今の若者の間では、「いいね」を求めて、自分を見失ってしまうケースが多発しています。

最近のSNSでは、文章、画像、動画などを自由に投稿することができ、それを見た人が「いいね」ボタンを押すというサイバーが付き回っています。他人にたくさん「いいね」をもらうことが、いかに自分は周囲から認められている存在なのかを図る尺度となつていきます。

この問題は、SNS上にとどまらず、必要以上に友だちに気を遣う、周りに気を遣って自己表現しない、反対に自己表現ばかりで友だちの話を聞かないなど、身近なところにも見られます。これらは、その人の承認欲求に基づいています。

承認欲求、「認められたい」という欲求は、多くの人がもつ欲求の一つです。しかし、他者からの承認欲求と自分自身の承認欲求の度合いの違いによって、問題が起るのではないかと考えられています。つまり、ありのままの自分を認められれば、過度に他者からの承認を求めることはないと考えられます。

子どもたちがありのままの自分を認めるには、大人の褒め方が重要だと言われています。「いいね」「すごいね」「かしこいね」「かわいいね」だけの褒め方は、表面(結果)上だけの声かけになってしまいます。この表面上の声かけが続けると、自分自身の行為の価値がわからなくなり、褒められるためだけに頑張る子どもになってしまふそうです。大事なことは、過程を褒めることです。「分らないことがあつても、あ

きらめずに最後まで取り組めたね」「自分の力を精一杯出し切って頑張れたね」など、具体的に褒めることで、子どもは、自主的になり、自信をもったり、自分自身を認めたりすることができるようになります。

今年度、山崎小学校では、「ささのこキラリ」「ささのこを語る会」という取組を行っています。いずれも、目標を示し、教師が見つけた子どものよさを具体的に評価し、教職員間で共有して、子どもたちにも伝えられるようにする取り組みです。子どもたちには、苦手なことがあつても、それぞれの頑張りやよさがあつてほしいです。それをしっかり見つけて褒めていきます。そうすることで、子どもたちを、ありのままの自分を認められる子に育てていきたいと思っています。

今後、山崎小学校の教職員で連携しつつ、子どもたちを認め、励まし、支えていきたいと思つています。皆様も、是非、子どもたちの頑張りやよさを認める声かけをよろしくお願いいたします。



7月の行事予定

- 15日(月) 海の日
- 16日(火) ~18日(木) 11:30全校終会
- 19日(金) 第1学期終業式(11:00全校終会)
- 22日(月) 夏季休業日(~8/31) 個別面談
- 23日(火) 個別面談
- 24日(水) 個別面談



8月の行事予定

- 3日(土)・4日(日) 6年親子ふれあい活動
- 5日(月) ~9日(金) 図書室解放(9:00~15:00)
- 10日(土)~15日(木) 学校施設一時閉鎖日(施設貸出不可)

9月の行事予定

- 2日(月) 第2学期始業式(11:00全校終会)
- 4日(水) 給食開始

山小通信 (7月号) 令和6年7月12日